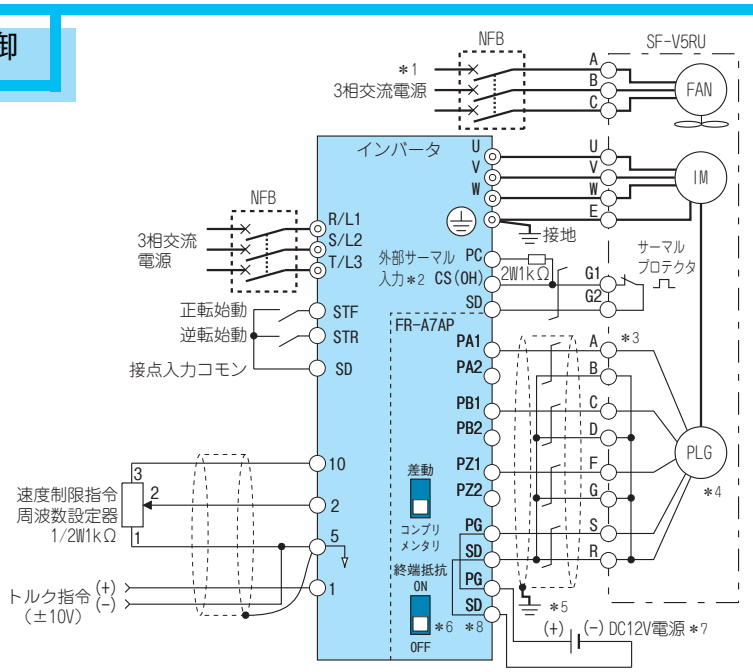
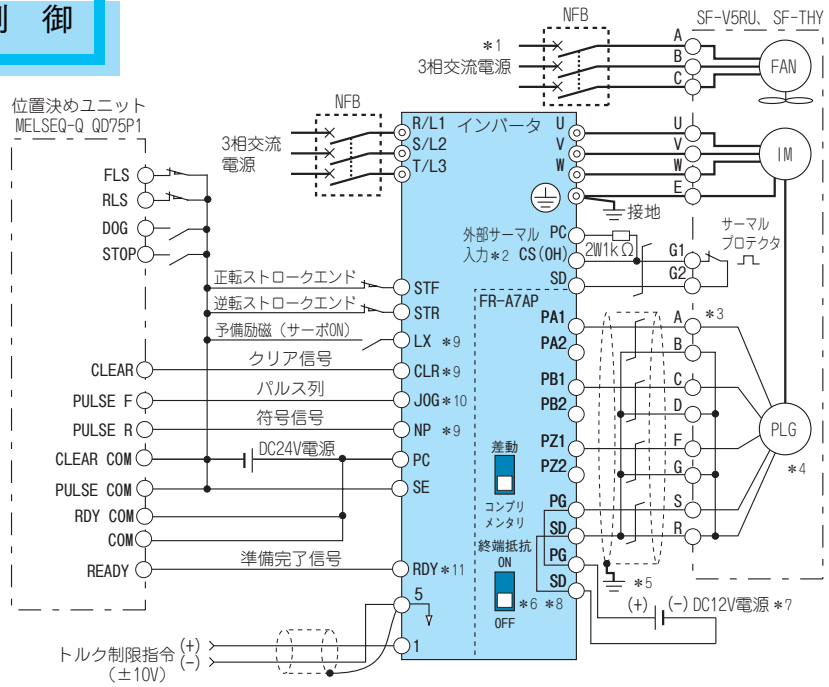
ベクトル制御専用モータ（SF-V5RU）、12Vコンプリメンタリの場合

トルク制御

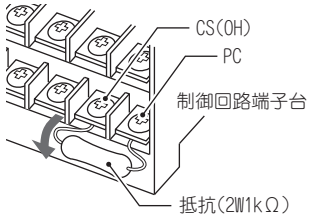


位置制御



＊1 専用モータのファン電源は、7.5kW以下が単相（200V/50Hz、200～230V/60Hz）となります。

＊2 CS端子にOH（外部サーマル入力）信号を割り付けてください。（*Pr.186* ＝"7"に設定してください。）
端子PC-CS(OH)間に2W1kΩの抵抗（推奨品：KOA（株）製　形名MOS20102J 2W1kΩ）を接続してください。
抵抗は他のケーブルが接触しないよう、制御回路端子台の底面に押し倒すように取り付けてください。（右図）
Pr.186 CS端子機能選択 の詳細はインバータ本体の取扱説明書を参照してください。



＊3 使用するPLGによって、ピン番号が異なります。

＊4 モータと同軸上にガタのないように連結してください。速度比1：1としてください。

＊5 PLGケーブルのシールド線はPクリップなどで盤に接地してください。

＊6 コンプリメンタリの場合、終端抵抗選択スイッチはOFFにしてください。

＊7 PLG電源仕様に合わせて、5V/12V/15V/24Vの別電源が必要になります。

＊8 FR-JCBL、FR-V5CBLとFR-A7APの端子互換は、インバータ本体またはFR-A7APの取扱説明書を参照してください。

＊9 *Pr.178～Pr.184, Pr.187～Pr.189（入力端子機能選択）* にて機能を割り付けてください。

＊10 位置制御選択時は、端子JOGの機能は無効となり、簡易位置パルス列入力端子になります。

＊11 *Pr.190～Pr.194（出力端子機能選択）* にて機能を割り付けてください。